

有害化学物質から子どもを守るネットワーク（子どもケミネット） 年次総会・記念報告講演会

どうする!?! PFAS、農薬、プラスチック —有害化学物質のリスク評価はこれでいいのか—

環境中の有害化学物質汚染（有機フッ素化合物 PFAS、ネオニコチノイドなど農薬、プラスチックなど）は人体にも汚染が確認され、深刻な問題が山積みです。このような状況で、国が行っている有害化学物質のリスク評価は、信頼できるものなのでしょうか。

食品安全委員会が行ったPFASのリスク評価では、論文差し替えなどの疑義が明らかとなりました。農薬再評価でも、不適切な論文評価が行われています。有害化学物質の危険性を矮小化しようとする動きは、国際プラスチック条約の中に有害化学物質規制が盛り込まれないことにもつながります。国民の健康を守るために、国の有害化学物質の正当なリスク評価が必要です。そのために、私たちは何ができるのか、皆さんで知恵を絞りましょう。

【スケジュール】

13:30～14:20 年次総会
活動報告と活動計画

14:30～16:30 報告講演

「PFASリスク評価に疑義有り」

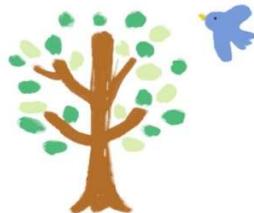
中下裕子氏（子どもケミネット代表世話人、
JEP A代表理事、弁護士）

「農薬再評価に問題有り」

木村一黒田純子氏（子どもケミネット世話人、
JEP A理事、環境脳神経科学情報センター）

「国際プラスチック条約策定への

課題」中地重晴氏（子どもケミネット副代表世話人、
JEP A理事、熊本学園大学教授）



5月10日(土)

13:00開場

13:30～16:30

場所/連合会館203会議室

千代田区神田駿河台3-2-11

JRお茶の水駅より5分

参加費：無料

会場とオンラインの同時開催

【参加申込】

会場参加はメールで

Kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp



ウェビナー参加は
QRコードまたは
下記URLより
ご登録を

<https://x.gd/z4u4B>

主催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク（子どもケミネット）

事務局：〒136-0071東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F NPOダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議 JEP A内

■本件に関するお問い合わせは kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp または03-5875-5410

このセミナーは2025年度パタゴニア環境助成金プログラムの助成を受けて開催されます。